

## 岡山大学 MUSCAT プロジェクト

令和2年2月26日（水）、女性医師のキャリア形成・復職支援活動に関して先駆的に様々な取り組みを行っている「岡山大学MUSCATプロジェクト」の視察を行いました。医療人キャリアセンターの片岡センター長、次世代育成支援担当の藤井先生、事務ご担当者様から、プロジェクト立ち上げの経緯や事業内容について詳細なお話を伺いました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、同大学の保育施設等、学内施設自体の現地見学は見合わせとなりました。

以下に内容をご報告します。

「復職・キャリア支援制度」は、制度利用者が個々のニーズに合わせて柔軟に働くことが可能な仕組みとなっており、女性医師の復職支援に成果を上げているほか、制度利用者をサポートしている方々を対象とした、「サポーター表彰制度(インセンティブ付き)」を設けるなど、制度を支える方々への感謝の意を伝える取り組みが行われていました。キャリア支援枠で働く医師は、最大週31時間までフレキシブルに勤務時間を設定でき、働きやすい環境が得られる一方、医局の医員枠とは別のプラス枠として病院が雇用するため、医局にとってはプラスの人材が確保できる利点があり、双方にとってメリットのある制度となっていました。

「ライフイベント支援」では、病児保育ルーム設立までの経緯や休暇を含む制度の詳細について、伺いました。病児保育は、2009年に文部科学省のプロジェクトの支援を受けて設立されました。小児科外来からの導線が良い、廊下続きの棟内に設置されており、看護師・保育士が各1名常駐し、年間一日平均2-3名の利用者があるとのことでした。事前登録制で当日の朝も受け入れ可能、給食は病院食が提供されます。今後、当院での検討にあたり大変興味深いお話を伺うことができました。

また、「PIONE プロジェクト」では、岡山県からの助成を受けて、医師不足の地域へ女性医師を派遣し、地域医療に貢献するほか、地域で働く医師のキャリアサポートや医療関係者の教育研修等に力を入れていました。

キャリアセンターのその他の役割としては、復職を希望する医師本人や医局からの相談受付、メンターとメンティを繋ぐこと、年に1回のフォーラムの開催、等に取り組みまれていました。

岡山大学を中心に県医師会や地域関係機関との連携体制により実施されている MUSCAT プロジェクトの取組を参考に、今後の当院における女性医師等就労支援事業の推進、活動に役立てて行きたいと考えております。

この度は貴重なお時間を頂きありがとうございました。

～病児保育ルーム外観～



～病児保育ルーム内の様子～



○岡山大学 MUSCAT プロジェクト URL <https://www.okayama-muscat.jp/>